



# 善正寺だより

掲示板法話

## 父を殺し、母を殺すも

### 「摂取不捨」の願いあり



最近、葬儀なしの直葬というのが増えているのですが、過日その悲しい現実を知らされるような出来事がありました。

ある夕刻頃、一人の老人が来訪し、「わしの連れ合いが亡くなり、今遺体はどこかの倉庫のような所に置いてある。明日の朝、市営の火葬場で焼かれるらしいが、それでは連れ合いが可哀想なので、ちよつと火葬前にお経読んでもらいたい」という訴えでした。

「明日の朝なら私空いているから、お引き受けさせて頂きましょう。その時間は何時ですか?」と尋ねると、老人は息子さんに携帯電話をして時間を尋ねました。すると息子さんから怒鳴り声が聞こえ、「そんなこと必要ない。余計な口出しするな」と電話は切られました。老人はあきらめきれず娘さんにも電話しましたが、「じいちゃん、もうええがな。兄貴に任せときなさい」と冷たい返事があり、老人はまた涙をぼろりとこぼされました。

「おじいさん、時間が分からなければ、私火葬場でお経も読めませんよね

〒:512-0902  
三重県四日市市  
小杉町1014  
浄土真宗  
本願寺派  
善正寺  
☎:059-331-1670  
fax:059-332-0733

え。お気の毒だけど、あんた心の中でお念仏称えて下さい。おばあちゃんはずっとあなたの気持ち分かって下さるでしょうからね」と両手を握りしめて、老人は力なく頭を下げ、涙ながらに帰っていかれました。

なんとも痛ましく、悲しい気分でした。おばあちゃんもさることながら、この老い先短い老人自身も、同じような運命なのかと思ひ、一層絶望的なお気持ちになってしまったのが想像されるからです。

これは、「仏説観無量寿経」に出てくる「アジャセ王」と一緒だな、と思います。アジャセは父を殺し、母を牢獄に閉じ込めて殺害しようとしてますが、お側の大臣に諫められ、母・韋提希夫人はお釈迦様に救いを求められる物語が観経に出てきます。後にアジャセ王も奇病になり、お釈迦さまに自分の罪悪を懺悔し、救われていくことになりました。「正信念仏偈」の中に「能発一念喜愛心 不断煩惱得涅槃 凡聖逆誘斎回入 如衆水入皆一味」と記され、意識しますと「如来さまのお導きにより本願名

号のいわれをよく聞き開き、信心歓喜すれば、煩惱を断ち切らないまま、現生に正定聚不退転の位に定まり、臨終には即ち大発涅槃を得ることができ、それは、あらゆる川の水が海に入ってしまうのです」という訳です。

逆誘とは、父母や阿羅漢(聖者)を殺し、教団の和合を破り、教えを誘う罪悪です。息子は直接親を殺している訳ではないが、言葉で母を殺し、父を殺すのと変わりありません。そんな者をも救い取って捨てず、という仏さまの願いを聞き、闇の世界から脱して欲しいものです。



#### ☆行事ご案内☆

### 令和6年度善正寺門信徒総会

5月19日(日)午前10時半

※小杉町清掃奉仕で例年より30分遅い開始。  
行事様が欠出確認、欠席者は委任状、持ち帰り弁当有、新世話方、新行事長、新会計を紹介

三重組十三日講 5月13日 午前・午後 光念寺

三重組仏教講習会 講師 中川大城先生(奈良)

6月14日(金)午後2時 善正寺

15日 午前 暁覚寺・午後 光徳寺

夕方5時の鐘撞き年中無休誰でも可褒美ガムチョコ

一縁会テレホン法話 059-354-1454 三分法話

三重組5か寺が担当 40年継続 20冊目の法話集発売中

善正寺ホームページ過去15年分の寺報閲覧可、毎日更新

のブログ住職と坊守のつれづれ日記大好評一日平均80訪問

開設16年9ヶ月で43万4千訪問、悩み相談歓迎、即返信

新納骨堂後継者の無い方お墓でお困りの方ご相談下さい

新法縁廟境内に俱会一処の石碑、石室墓銘碑に記帳

法事場所でお困りの方本堂使用可寺にご相談下さい

#### ☆ 写真アラカルト ☆



善正寺  
ホームページ



住職と坊守の  
つれづれ日記



### 坊守スケッチ

## のぞみ5歳・手探りの子育て日記

ブログ『住職と坊守のつれづれ日記』で令和3年9月30日に私が投稿した記事が、2年半ぶりに急遽人気記事になりました。NHKBSで35年前に放映された題名と同じ番組が再放送されて、それについて書いた記事です。

内容は、共に全盲の両親から生まれたのぞみちゃんの誕生から5歳になるまでの成長記録です。

盲学校で知り合った男女が両家の反対を押し切って結婚し、金沢でマツサージ店を開業し、翌年女兒が誕生します。夜泣きする赤ん坊に両親は戸惑いますが、寝室の電灯を点けた瞬間に泣き止みます。共に光の見えない両親から、光に反応する赤ん坊が誕生したことで両親は大喜び！それからというものの両親は人並み以上に我が子へ愛情を注ぎ、時には厳しく叱って育てました。のぞみちゃんも両親の杖となり道案内をして成長しました。その5年間の感動ドキュメンタリ番組です。

35年以上経った今、何故この番組が注目されて再放送されるの不思議に思いました。その大きな要因は、「家庭が壊れている」と感じました。「親が親として育てていない」「親としての自覚も責任感もない」などが考えられます。貧困が原因という人もいますが、私はそれだけとは思いません。



のぞみちゃんの母は、6歳から実家を離れ盲学校で寄宿生活をして厳しく育てられ、全盲の男性と結婚しました。

「今の私は、自分の家庭があることが一番幸せ。家族を持つことの大切さを教えてくれた夫と、温かく育んでくれた両親に感謝。子育てを全盲という理由で甘やかすのではなく、時には厳しく叱ることも大切。夫々が自立して生き、強い絆で結ばれる家族を築きたい。我が子には両親が目の見えない障害を隠さずと言える子に育てて欲しい。それが私達の願いです」と力強く言いました。現在の私達が忘れかけていた『家族の絆』の大切さを痛感しました。

#### 謹んでお悔み申し上げます

- ★ 館久夫様 (86) 3・10 小杉
- ★ 柳澤君子様 (82) 3・13 西阿倉川
- ★ 白石恵美子様 (87) 3・29 小杉
- ★ 館大作様 (84) 4・1 三重5丁目

#### カンパありがとう

豊住久美夫様・盛野佳子様・加藤きよ枝様・伊藤智恵子様・T様・荒木エイ様・阿曾香代子様 澤田美智江様・古川ひさと様・他匿名様・感謝!



#### 若坊守のことと日記No.112

三月中旬、長男の卒業式を迎えました。長男は紺色のスーツに赤いネクタイで、普段より大人びて見えました。袴姿の女子も、華を添えていました。卒業生が一人ずつ、流れ作業のように校長先生から卒業証書を受け取ります。

その中で学年出席番号の最初と最後は注目の的です。長男はその最後の番号なので、来賓や先生方に一礼して席に戻るまで独り舞台で、見えてドキドキしました。

合唱曲二曲や六年間の思い出の呼びかけも、みんな堂々と大きな声が出ていて、成長したなあと感心しました。泣いている子は誰もいなくて、寂しさよりも晴れ晴れと巣立っていく子が多いように感じました。

式後は校庭で、写真を撮ったり、先生に別れの挨拶をしたり、夫々が余韻を楽しんでいました。長男も同じ幼稚園卒、同じ登校班、草野球仲間、音楽の先生らと、沢山の写真を撮りました。中学校の入学式には、満開の桜が新しい門出を祝福してくれるようでした。



#### 俳壇

春麗ら読経隔々しみわたり 釋妙水  
春光や雨上がりのペンペン草  
百十年ぶり新入幕優勝富士の春  
新しき未来に飛翔四月かな 釋楽邦  
くちずさみペダル漕ぎゆく花野道  
見下ろせば花の霞や天守閣  
桜餅葉の塩味と中の餡 釋住安  
紅もみじ池に映るも紅もみじ  
むくむくと土を持ち上げ落の臺  
味噌汁のお椀の中に春の雲 Y M  
春暁やくりやに光のワルツかな  
下萌やうなづき歩むつがいどり  
花に又花を供えし花御堂 T S  
売られゆく牛に花びら降りかから  
花びらがポチの鏡にも2、3片  
春空の青や最後の登校班 釋秀龍  
春雪の止んで床屋に行く支度  
ごみ箱にあふるるティッシュ養花天  
風光る登校の子ら光り行く 釋清風  
花嵐いのちの無常教えけり  
春の夢昔なじみに逢う不思議

#### ホットニュース

本年度の三全仏婦主催『初参式&降誕会』には7名の赤ちゃん幼児が参加。津市白山町より講師含めて5名ご参詣。皆様の協力に感謝申し上げます。

#### ☆ 編集子より ☆

「善正寺だより」365号をお届けします。◇新年度が始まり、若者たちは希望と抱負を抱いて進んでいく。が中高年になると情性に流されがち。◇「生かされ命毎日新しい」日々を生きぬきたい。

NHKの三宅民夫の人生百年時代を生きる中で認知症の人との  
接し方が取り上げられました。介護福祉士で俳優の菅原直樹  
氏が「認知症の人には①驚かせない②急かせない③自尊心を  
傷つけない。三つが大原則。それには演劇の智慧を生かす」と提言  
されました。介護者が相手の思いを一旦受け止めて演じること  
が通わす第一歩です。私も母を数年間介護した経験  
があります。母は認知症ではなかったのですが、齢と共に体力  
と気力は衰え、一人暮らしの不安も重なって、私に無理難題  
を強いました。当時の私は孤軍奮闘の忙しさで東奔  
西走。時には母に強い言葉で当たりました。すると母は「  
アンタは日本の役者だね。他人様にはヨシ行きの顔で接す  
か。私にはきつく当たる」と不満を漏らしました。丁度母と同  
い年代、サービスを利用する老坊守さんかいて、ご門徒さんには  
丁寧な言葉使いですが、家庭では衝突が多く、認知症  
と診断されました。私も同じ坊守なので老坊守さんの心  
の内か察せられます。もしかして坊守は一流の演技  
者かもしれません。外面は良くて、内心は葛藤の日々  
そのストレスが認知症となって表れるのかもかもしれません。  
私も色々な高齢者の老いる姿を見て学ばせて頂  
きました。せめてお世話をして頂く人々に感謝の言  
葉の言えるようになりたいと思います。3月末から  
選考をした結果、5月から善正寺の新しい役員さん  
新行事業さんにお世話になります。どうかよろしくお  
願い申し上げたいです。総会は30分遅いの時半開始です。合掌  
令和六年五月 善正寺坊守 拝